

開催記録

名 称	第3回子ども・子育て会議
開催日時	令和元年12月19日(木) 午後6時30分～8時
開催場所	本庁舎 第6会議室
出席者	別紙名簿のとおり
議 題	1 第2期子ども・子育て支援事業計画の策定について 2 その他
資料の名称	資料1 第2期子ども・子育て支援事業計画(案)について
記録方法	☐ 全文記録 ☒ 発言者の発言内容ごとの要点記録 ☐ 会議内容の要点記録
内 容	
1.開会(渡部課長補佐) 2.あいさつ(会長) 年末のお忙しい中お集まりいただきまして、ありがとうございます。第3回目子ども・子育て会議ということで、協議事項が2点ほどございます。夕方の忙しい時間ですので、協議をしっかりと行いながらもなるべく早く終わりたいと思いますのでよろしくお願いします。 3. 協 議 (1)第2期子ども・子育て支援事業計画(案)について (会長)事務局から説明があったが、質問、意見等あるか。 (委員)成果と課題のところには、保護者からのアンケートは反映されているのか。 (事務局)アンケートについては、全てではないが7頁以降は数値データとして掲載している。自由意見の部分については計画の中には直接反映してはいない。 (委員)計画の中に、アンケートよりなどと文言として入っているといいと思う。 (事務局)2頁の成果と今後の課題に入れるか、ほかに例えば、第2章の数値データのところに自由意見を入れる方法もあると思うので検討する。 (会長)ほかに意見はないか。 (会長)41頁の見込みと方策のところ、令和2年度の1号認定、2号認定の合計人数が359人、令和6年度の合計人数が262人と、5年間で100人くらい減るような流れの中で	

地域型保育事業が0歳1歳のほうに入ってくるが、100人も減ると予想される状況下で事業所を増やしていいのか。また、100人減るといのは大体的見込みとして間違いのない数値なのか。

(事務局)見込みについては今後産まれてくる子どもの数は正確には読めない。しかし、長期的には減少傾向であることは間違いない。その中で新規参入の地域型保育が必要かは内部でも議論を行った。地域型保育事業は0歳を対象としており、人数的にも小規模になるため奪い合いになることはないように配慮しながら、必要性があるのか長期的な見込みを踏まえて再度検討していきたい。

(会長)ほかにはないか。なければ次の協議事項にうつりたい。

(事務局)何か意見等あれば、計画に関する意見の用紙に記入し、提出していただきたい。

(会長)来年度以降、放課後児童クラブや保育士不足等の具体的なことに関しては、子ども・子育て会議の中で決めていくことになるのか。それとも子ども・子育て会議は計画の策定で終わりなのか。

(事務局)今年度については計画を作ることが目標だが、子ども・子育て会議は、計画を作るだけではなく、地域子ども子育て事業全般に関する議論をする場として、来年度以降も継続していく。年2回を想定し、そのうちの1回は計画の進捗管理を行う。もう1回についても、様々な議論をしていきたいと考えている。

(2)その他

今後のスケジュールについて(事務局)

(会長)意見や質問はないか。

(委員)なし。

4. その他

なし

5. 閉会(渡部課長補佐)